

農学における情報利用ゼミナール

科目番号: 3912134
授業科目名: 農学における情報利用ゼミナール
担当教員: 大政謙次 (生物・環境工学専攻教授)
溝口勝 (農学国際専攻教授)
荒木徹也 (農学国際専攻准教授)
学期・単位: 夏・1

○学修目標:

農学分野で情報通信技術 (ICT) を積極的に導入している現場を見学することにより、大学 (農学系研究科) として取り組むべき研究課題を掘り起こす。

○授業の方法・内容:

生産・流通・加工・消費の現場を選定し、現地見学会を実施する。現場で働く人々と大学院生との対話を通して、現場の抱えている行政的・技術的問題を整理する。

○授業計画:

夏休みに現場見学会を実施する。現場見学会の日程 (時期と内容) は6月中に掲示する予定である。このほか、具体的な事例に触れるため、随時、勉強会等を行なう。

○成績評価基準:

現場見学会および勉強会への出席、それに関連するレポート提出に基づいて成績評価を行う。

参考資料:

1. アグリコクーン「農学における情報利用研究フォーラムグループ」TOP ページ
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/fg5/top.html>
2. 「食の流通現場見学会」報告
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/info/080805-6.html>
3. 「食の流通現場見学会」学生レポート
<http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/lecture/agc-info/>

